

事務事業名	生産振興総合対策事業(間接補助事業)		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	食料・農業・農村基本法		
政策名	03	基幹産業の農業に対する強化・支援	所属部門	経済部	農林課	農畜産係(グループ)	
施策名	06	生産性の高い農畜産業の確立	課長名	谷保義明		担当者名	中田雅彦 (内416)
基本事業名	21113	生産性の高い農業の形成	予算科目	会計	款	項	目
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input checked="" type="checkbox"/> 食のまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 次世代						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ↳ (開始年度 年度 ~) ↳ (年度 ~ 年度)		期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入				

事業概要	農畜産物の生産振興のため、ハード・ソフト両面から支援する間接補助事業。	全体計画 (単位:千円)														
		<table border="1"> <tr><td>特定財源</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>事業費計(A)</td><td></td></tr> <tr><td>正規職員従事人数</td><td></td></tr> <tr><td>人件費計(B)</td><td></td></tr> <tr><td>トータルコスト(A)+(B)</td><td></td></tr> </table>	特定財源		一般財源		その他		事業費計(A)		正規職員従事人数		人件費計(B)		トータルコスト(A)+(B)	
特定財源																
一般財源																
その他																
事業費計(A)																
正規職員従事人数																
人件費計(B)																
トータルコスト(A)+(B)																

1 現状把握の部 (DO)			
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
16年度実績 事業実施主体への補助金交付に関する交付申請～額の確定までの間接補助事業	⇒	ア 事業件数	件
17年度計画 平成17年度より国の補助金の見直しによるメニュー替えにより、交付金事業へとシフトされる。	⇒	イ	
ウ		ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 農畜産物生産者	⇒	ア 事業費	千円
⇒		イ	
⇒		ウ	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 生産性向上	⇒	ア 生産量向上	トン
⇒		イ	
⇒		ウ	
結果(どんな結果に結び付けるのか) 安定経営・規模拡大・収入向上	⇒	ア 農業生産額	千円
⇒		イ	
⇒		ウ	

(2) 総事業費・指標等の推移		単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	事業費	千円	50,718	23,816	13,827	16,121			
	特定財源	千円							
	一般財源	千円							
	その他	千円							
	事業費計(A)	千円	50,718	23,816	13,827	16,121	0	0	0
	人件費	人	4	4	4	3			
正規職員従事人数	年間								
人件費計(B)	千円	0	0	1,070	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	50,718	23,816	14,897	16,121	0	0	0	
活動指標	ア 件	4	5	2	1				
	イ								
	ウ								
対象指標	ア 千円	50,718	23,816	15,228	16,121				
	イ								
	ウ								
成果指標	ア トン								
	イ								
	ウ								
上位成果指標	ア 千円	23,336,000	22,948,000	23,766,000					
	イ								
	ウ								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等 この事務事業を開始したきっかけは何か? 本町農畜産業の発展のため。		事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 農作物輸入自由化やBSE問題など、農業を取り巻く情勢は年々厳しさを増している。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 我が国の食料庫ともいえる本町の農業を更に発展させ、食糧自給率を向上するため本事業を更に充実させる。		

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか?意図することが上位施策に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	基幹産業である農業を強化・支援することにより、生産性が向上することはもとより、元気で潤いのあるまちづくりにつながる。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	国費による間接補助事業となっており、制度上町が事務を行う必要がある。
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか?(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	国・道のメニューに従っており適切である。
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか?何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	品種改良や農業技術の向上により成果向上が期待できる。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	本町の農畜産物の振興施策の実施が難しくなる。
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合余地はないか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段,事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]	類似事業がない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ↷ [理由]
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	安全で安心な農作物生産並びにクリーン農業を推進。
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	補助対象を見直せば生産者には相応の負担となる。
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか?成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか?(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	交付申請～額の確定まで、すでに最低限の事務処理である。
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか?	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	間接補助事業のため。

3 改革・改善方向の部(PLAN)

(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果																	
国の補助金整理合理化により、平成17年度から事業統合及び交付金化されているが、本町の基幹産業発展のため事業を活用した施策振興を進める。	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align:center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl;">成果</td> <td style="writing-mode: vertical-rl;">向上維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl;">低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持			×	低下		×	×
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上維持			×														
	低下		×	×														
(2)改革,改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか?それをどう解決していきますか?																		